

# 要 望 書

## 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会 マラソン競技コースの墨田区への招致について

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会まで900日を切り、国民の気運も一層高まってまいりました。これも偏に大会準備にご尽力されておられる皆様方のご努力の賜物と、敬意を表します。

さて、オリンピック・パラリンピック競技大会は、開催国の文化や技術力を広く海外に発信する機会でもあり、その中でも開催都市の特色が最も表れるマラソン競技は、その街並みや著名な建造物を見ることができることから、テレビで観戦する世界中の人々にとっても大きな楽しみの一つになっています。

墨田区には、東京の最大の地域資源である隅田川が流れ、両国周辺には大相撲が行われる「国技館」や世界的浮世絵師の葛飾北斎を顕彰する「すみだ北斎美術館」などがあり、江戸時代から育まれた歴史や文化が多く残る観光資源の豊かな地域です。また、リオデジャネイロ大会閉会式での五輪旗の引き継ぎ式の演出でも中心に据えられた「東京スカイツリー」などを有し、今や都内屈指の観光拠点としての役割を果たしています。さらに、昨年初めて東京マラソンが本区を通過した際には、区を挙げて歓迎し多くの区民が沿道から声援を送るなど、区内のマラソンに対する気運も最高潮に達しています。

各国を代表するランナーたちが、墨田区の街中を走り抜けていただければ、「オールすみだ」でどこよりも温かいおもてなしの心とどこよりも熱い声援を送り、必ずや大会成功の一助となるものと確信しております。

つきましては、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のマラソンコース決定に当たっては、ぜひ墨田区を通るコースをご検討くださいますようお願い申し上げます。

平成30年2月吉日